
株式会社フィスコ

平成19年12月期 中間決算短信補足説明資料

平成19年8月14日

連結損益計算書 主要項目増減要因（前年同期比）

1. 売上原価 増加の主要因：
 - フィスコ人件費増加（コンテンツ拡充のためのアナリスト等増員）
88百万円 103百万円 前年同期比 +15百万円
 - 子会社フィスコアセットマネジメントにおける運営費用
2百万円 14百万円 前年同期比 +12百万円
（投信関連印刷費6百万円、投信通信費2百万円、委託計算費2百万円等）

2. 販売管理費 増加の主要因：
 - 子会社フィスコアセットマネジメント投信委託業務開始関連経費
〔人件費〕
9百万円 34百万円 前年同期比 +24百万円
 - 〔人件費以外の販売管理費〕事務所移転関連費用を含む
3百万円 23百万円 前年同期比 +19百万円
 - システム投資（フィスコ イーコマース事業中心）
29百万円 72百万円 前年同期比 +43百万円
（2007年度通期でのシステム関連投資は約3億円を予定）

連結貸借対照表 主要項目増減要因(前期末比)

1.	資産	主な変動要因		
		現預金	-232百万円	株式会社エヌ・エヌ・エー株式取得
		証券会社預け金	+61百万円	投資有価証券売却益の一部流動化
		未収入金	-34百万円	前期解散した投資事業組合元本と配当金
		器具及び備品	+34百万円	子会社フィスコアセットマネジメントの 事務所拡充移転
		ソフトウェア	-22百万円	償却
		投資有価証券	+198百万円	株式会社エヌ・エヌ・エー株式取得
2.	負債	主な変動要因		
		短期借入金	+22百万円	株式会社エヌ・エヌ・エー株式取得
		長期借入金	+65百万円	同上
3.	純資産	主な変動要因		
		資本金	+23百万円	ストック・オプション行使
		利益剰余金	-42百万円	当期の純損失計上
		利益剰余金	-24百万円	配当金支払い

2007年度通期連結業績予想について

通期連結業績予想 売上1,063 経常利益 159 当期純利益 79 (百万)

2006年実績(売上)	2007年予想(売上)	増減	率
981	1,063	+83	+8.4%



シグマベースキャピタル社との連結
既存売上規模：200百万円/年

フィナンシャルプラス社との連結
既存売上規模：約60百万円/年

F A M 新規のファンド投入 (計画)

2007年の業績に10月以降算入予定の事業
損益への影響は精査中